

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院総合診療センター(救急外来)における頻回受診者の特徴

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年4月1日～2015年3月31日に当院総合診療センターを受診された方

2. 研究目的・方法

救急外来(Emergency Department:ED)への頻回受診は、医療費の増大だけでなく従事するスタッフの疲弊や救急外来の混雑の原因となり、さらに救急外来の混雑状況は院内での死亡率上昇のリスクに繋がる可能性が指摘され、軽視出来ない問題となっています。

海外の研究では社会的背景を中心に検討がなされ、頻回受診者には医学的だけでなく社会的脆弱性がある事が報告されており、公的扶助を利用している人程頻回受診をする傾向があると報告している研究もあります。日本における救急外来頻回受診者の研究は、気管支喘息や精神科疾患といった特定の疾患に限定した頻回受診についての研究はありますが、医療保険についての検討はされてきませんでした。

そこで本研究では、当院における診療録を用いて頻回受診者の特徴（特に公的医療保険）について検討するために計画しました。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」にて承認され、病院長の許可を得てから2023年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報：性別、年齢、公的医療保険（健康保険・国民健康保険・共済保険等）・生活保護法における医療扶助の有無

既往歴（高血圧、糖尿病、脂質異常症、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、気管支喘息、排尿障害、非進行性癌の手術歴）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（昭和大学救急災害医学講座） 氏名：池田 圭一郎

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-3641

研究責任者：

所属：昭和大学病院（医学部総合診療医学講座総合診療医学部門） 氏名：弘重 壽一